

「 岐阜県発日本一、世界一 ～ 5 月 ～ 」

スポーツ課 スポーツ振興担当

大会、競技会名 (主催者名)	成績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)
第89回日本陸上競技選手権大会兼第10回世界陸上競技選手権大会代表選手選考会 男子1500m	優勝	H17.6.4	小林 史和 (NTN桑名製作所)	現:高山市出身 (中京高出身)	昨年7月のベルギーで自身が同種目で日本記録(3分37秒42)を出しており、本大会では3分40秒15で優勝。8月にヘルシンキで開催される世界選手権の日本代表を決めた。 (東京都:国立競技場)
第55回日本学生フェンシング王座決定戦 フルーレ(女子団体)	3位	H17.6.4	朝日大	酒井・後藤 野口・古川 丹下	【フルーレ】 大会第1日目に男女フルーレが行われ、朝日大の女子はリーグ戦で日大、中京大とそろって1勝2敗となり内容で3位となった。
サーブル(女子団体)	優勝	H17.6.5		中山セ・後藤 中山成・竹内 青柳	【サーブル】 大会最終日に男女決勝が行われ、女子はリーグ戦で東女体大、日体大に連勝し、中京大とは1ポイント差の接戦を制し、3年連続3度目の優勝を果たした。
" (男子団体)	3位			浅野・山田 中野・丹羽 八巻	男子も準決勝で専大に僅差で敗れ、3位決定戦で愛工大を破り3位に入賞した。 (京都府:大山崎町体育館)

大会、競技会名 (主催者名)	成 績	入賞年月日	入賞者名、団体	岐阜県との関係 (在住、出身)	大会、競技会の概要(意義)		
第55回日本学生フェンシング 王座決定戦 エ ペ(男子団体)	2 位	H17.6.5	朝 日 大	岩田・丹羽 鈴木・伊藤 中島	【エ ペ】 大会最終日に男女決勝が行われ、本種目初出場の男子が準決勝で法大を破り、決勝で中大に惜敗し、準優勝を果たした。 女子もリーグ戦で中京大に勝つが、早大、日体大に敗れ3位に入賞した。 (京都府：大山崎町体育館)		
	" (女子団体)			3 位		平田・望月 松本・藤田 池田	
第83回全日本ボート選手権 大会 女子ダブルスカル	優 勝	H17.6.5	若井 江利 (早大1年)	坂祝町出身 (加茂高出)	【女子ダブルスカル】 決勝に残った4艇のうち、早大以外は全て社会人クルーでしかも艇に一人は世界選手権代表がいる強豪揃いの中で、スタート良く飛び出した早大クルーが、見事に2位のデンソーを5秒以上引き離して優勝した。 【男子エイト】 今夏、本県で開催される世界ボート選手権に出場する千葉が所属するNTT東日本東京が2位。 【女子かじ付き四人スカル】 同じく世界ボート選手権に出場する山内が所属する明治安田生命が3位に入賞した。 (埼玉県：戸田市戸田漕艇場)		
	男子エイト			2 位		千葉 俊明 (NTT東日本東京)	七宗町出身 (美濃加茂高出)
	女子かじ付き四人スカル			3 位		山内 敦子 (明治安田生命)	八百津町出身 (八百津高出)
平成17年度前期卓球 日本リーグ 女子一部	2 位	H17.6.12	十六銀行	高橋美貴江 柳 絮飛 松富 心 河村 安紀 潮崎 由香	リーグ戦を1位で終えた十六銀行は、決勝で強敵の日本生命と対戦。第1シングルスの高橋が勝ったものの、続く3試合を落とし1対3で敗れ、3期連続優勝を逃した。 (栃木県：宇都宮市体育館)		

